

LRT整備事業状況報告

岡都市計画課市街地整備係【0268(67)6052】

宇都宮市と共同で進めているLRT整備事業の進捗状況をお知らせします。

○芳賀工業団地内「管理センター前」交差点から北進するルートについて

LRTの導入ルートのうち、芳賀工業団地「管理センター前」交差点から北進する町道部分については、4車線を維持しつつ軌道を整備するには拡幅が必要となります。軌道の位置は、道路西側、道路中央への導入案や、高架構造とする案を検討してきました。各案の比較結果は下表のとおりです。

これらの結果を踏まえ、事業費や近隣への影響を考慮し、道路中央に平面で導入する案を計画案とし、町民の皆さんや関係機関への説明、また都市計画決定の

手続きを進めていく予定です。

○新会社の出資割合について

LRTの運行を担う新会社について、設立時の資本金を1億5千万円とし、宇都宮市と芳賀町がその過半数の51%を出資する方向で調整しています。うち、市と町の出資割合は、整備距離をもとにした4対1です。残りの49%は、地元経済界や交通事業者などに出資を要請していきます。この資本金は、開業準備のための人件費等の費用に充てる予定です。

出資金に関連する議案を、9月議会に上程する予定です。

《沿線企業・沿線関係者説明会のお知らせ》

今月中に、芳賀町工業団地管理センターにて、沿線企業・沿線関係者への説明会を開催する予定です。日程が決まりましたら、別途ご案内します。

10月には、一般の方への説明会を開催する予定です。日程は、広報が10月号などでお知らせします。

LRT整備事業については、各地域の地区座談会においても説明しています。皆さんぜひご参加ください。

◆地区座談会の日程は19ページに記載してあります。

○停留場について

芳賀町区間の停留場は、左図の4箇所を整備予定です。停留場には、分かりやすい運行案内板や雨風を防ぐ屋根、折りたたみ式ベンチなどを整備し、利用者が利用しやすい施設整備を目指していきます。②の管理センター西側停留場については、周辺にランジットセンターの整備を検討しており、バスや家用車、自転車などからの乗り換え拠点として、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を目指していきます。

停留場設置箇所



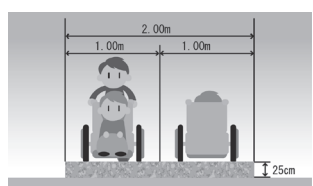
- ① ホンダエンジニアリング南側
- ② 管理センター西側
- ③ かしの森公園近辺
- ④ 本田技術研究所北門近辺

停留場イメージ

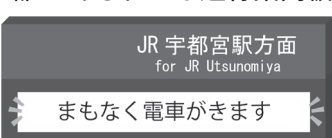
泥よけ板（自動車の水はね対策）



車椅子のすれ違いが可能な有効幅員2メートルの確保



電車がいつ来るのか
誰にでもわかる運行案内板



上屋・風防パネル



空間効率が
高い折りたたみ式
ベンチ



導入案の比較（芳賀工業団地内「管理センター前」交差点から北進する町道部分）

	道路西側導入案	道路中央導入案（計画案）
導入イメージ		
事業費	・ 8メートル程度の拡幅が必要となり、建物の補償も多い。 ・ 斜面区間を高架構造にした場合は、その分の工事費が必要。	・ 2メートル程度の拡幅が必要。 ・ 斜面区間を高架構造にした場合は、その分の工事費が必要。
速達性	・ 中央案に比べ、停止信号による制約を受ける箇所が少ない分、所要時間が短い。	・ 西側案に比べ、停止信号の制約を受けやすく、所要時間が長くなる。
近隣への影響	・ 用地買収面積が多い。 ・ 沿線企業への出入り口を塞いでしまう箇所があり、対策が必要。	・ 工事中に道路渋滞に影響を与えないような対策が必要。